



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月28日

上場会社名 北陸電気工事株式会社
 コード番号 1930 URL <https://www.rikudenko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢野 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 山本 英樹
 四半期報告書提出予定日 2021年7月28日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 076-481-6093

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	9,650	5.0	367	20.6	416	28.2	256	34.7
2021年3月期第1四半期	10,162	0.7	462	16.4	580	3.8	393	1.9

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 225百万円 (48.5%) 2021年3月期第1四半期 436百万円 (16.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	11.02	
2021年3月期第1四半期	16.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	50,778	38,057	74.9
2021年3月期	53,698	38,448	71.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 38,057百万円 2021年3月期 38,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		30.00	30.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		5.00		25.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,400	4.5	1,520	1.6	1,600	3.6	1,100	3.7	47.16
通期	51,000	13.6	4,200	9.0	4,350	6.7	3,000	5.5	128.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	24,969,993 株	2021年3月期	24,969,993 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,643,180 株	2021年3月期	1,643,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	23,326,813 株	2021年3月期1Q	23,326,906 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

2022年3月期の個別業績予想 (2021年4月1日 ~ 2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	22,350	4.6	1,500	2.8	1,580	△ 2.7	1,080	△ 3.6	46.30
通期	50,900	13.8	4,150	9.4	4,300	7.0	2,950	△ 6.0	126.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績予想は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する情報	2
(2) 連結財政状態に関する情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 個別業績等に関する事項	8
(1) 2022年3月期第1四半期の個別業績	8
①個別経営成績(累計)	8
②個別財政状態	8
(2) 補足情報	9
①受注工事高	9
②売上高	9
③繰越工事高	9
④得意先別受注工事高・完成工事高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する情報

当第1四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益の急速な減少や雇用の縮小など、依然として厳しい状況が続きました。

建設業界におきましても、公共投資は高水準で横ばい圏内の動きとなっているものの、民間設備投資は弱めの動きとなっております。また、深刻化する労働者不足に加え、受注競争の激化、原材料等の調達における資源不足や価格上昇及び人件費の高騰が続くなど、経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで、当社グループは全社を挙げて営業活動を積極的に展開し、収益拡大に努めたものの、内線・空調管工事及び配電線工事の進捗が伸び悩んだことなどから、売上高については、96億50百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

また、利益面につきましては、工程管理・原価管理を徹底したほか、全般にわたる継続的なコスト削減に努めたものの、売上高の減少などにより、営業利益は3億67百万円（前年同期比20.6%減）、経常利益は4億16百万円（前年同期比28.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億56百万円（前年同期比34.7%減）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等の適用により、当第1四半期の売上高は7億86百万円増加し、営業利益及び経常利益はそれぞれ84百万円増加しております。

(2) 連結財政状態に関する情報

（資産、負債、純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、507億78百万円となり、前連結会計年度末と比べ29億20百万円の減少となりました。これは現金預金の減少（77百万円）、受取手形・完成工事未収入金等の減少（17億69百万円）及び未成工事支出金の減少（8億42百万円）などによるものです。

負債総額は、127億20百万円となり、前連結会計年度末と比べ25億30百万円の減少となりました。これは工事未払金の減少（12億37百万円）及び未払法人税等の減少（7億74百万円）などによるものです。

純資産総額は、380億57百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億90百万円の減少となりました。これは利益剰余金の減少（3億58百万円）などによるものです。なお、収益認識会計基準等の適用により、利益剰余金の期首残高が84百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2021年4月28日に公表いたしました予想値から変更はありません。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症などの影響によって修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,250	24,173
受取手形・完成工事未収入金等	12,438	10,668
有価証券	10	10
未成工事支出金	1,405	562
材料貯蔵品	311	299
その他	142	114
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	38,559	35,828
固定資産		
有形固定資産	11,900	11,921
無形固定資産	77	87
投資その他の資産		
その他	3,167	2,947
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	3,161	2,941
固定資産合計	15,139	14,949
資産合計	53,698	50,778
負債の部		
流動負債		
工事未払金	7,247	6,009
短期借入金	—	300
未払法人税等	820	45
工事損失引当金	54	57
その他	3,001	2,198
流動負債合計	11,123	8,610
固定負債		
役員退職慰労引当金	71	46
退職給付に係る負債	3,393	3,416
資産除去債務	126	126
その他	535	520
固定負債合計	4,126	4,109
負債合計	15,250	12,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,328	3,328
資本剰余金	2,803	2,803
利益剰余金	32,936	32,577
自己株式	△705	△705
株主資本合計	38,363	38,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243	202
退職給付に係る調整累計額	△158	△149
その他の包括利益累計額合計	85	53
純資産合計	38,448	38,057
負債純資産合計	53,698	50,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	10,162	9,650
売上原価	8,694	8,198
売上総利益	1,468	1,451
販売費及び一般管理費	1,005	1,084
営業利益	462	367
営業外収益		
受取配当金	13	14
受取手数料	17	17
投資有価証券評価益	72	—
その他	17	17
営業外収益合計	120	50
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	1
営業外費用合計	2	1
経常利益	580	416
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
投資有価証券評価損	—	21
減損損失	—	10
その他	4	0
特別損失合計	4	32
税金等調整前四半期純利益	576	385
法人税、住民税及び事業税	7	10
法人税等調整額	175	118
法人税等合計	183	128
四半期純利益	393	256
親会社株主に帰属する四半期純利益	393	256

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	393	256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	△40
退職給付に係る調整額	—	8
その他の包括利益合計	43	△31
四半期包括利益	436	225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	436	225

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、従来は工事完成基準を適用していた工事請負契約のうち、一定の期間にわたり履行義務が充足される契約については、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用につきましては、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億86百万円増加し、売上原価は7億2百万円増加し、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ84百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は84百万円増加しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これにより、従来、時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品とされていた社債その他の債券については取得原価をもって四半期連結貸借対照表価額としておりましたが、観察可能なインプットを入手できない場合であっても、入手できる最良の情報に基づく観察できないインプットを用いて算定した時価をもって四半期連結貸借対照表価額としております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 個別業績等に関する事項

(1) 2022年3月期第1四半期の個別業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

①個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	9,616	△ 5.0	358	△ 18.7	407	△ 26.8	251	△ 34.0
2021年3月期第1四半期	10,124	0.7	440	△ 14.7	557	△ 2.0	380	△ 0.0

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	10.76	—
2021年3月期第1四半期	16.31	—

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	50,492	38,001	75.3
2021年3月期	53,411	38,406	71.9

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 38,001 百万円 2021年3月期 38,406 百万円

(2) 補足情報

①受注工事高

	前第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	6,381	55.7	6,728	58.1	347	5.4
配電線工事	3,043	26.6	3,017	26.0	△25	△0.9
その他工事	2,026	17.7	1,846	15.9	△179	△8.9
計	11,451	100.0	11,593	100.0	141	1.2

②売上高

	前第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	5,790	57.3	5,414	56.3	△375	△6.5
配電線工事	2,515	24.8	2,243	23.3	△271	△10.8
その他工事	1,553	15.3	1,673	17.4	120	7.7
計	9,859	97.4	9,332	97.0	△527	△5.3
兼業事業	264	2.6	284	3.0	19	7.5
合計	10,124	100.0	9,616	100.0	△507	△5.0

③繰越工事高

	前第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)		当第1四半期会計期間末 (2021年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	22,376	65.7	21,916	69.6	△460	△2.1
配電線工事	3,918	11.5	3,833	12.2	△84	△2.2
その他工事	7,778	22.8	5,725	18.2	△2,052	△26.4
計	34,073	100.0	31,476	100.0	△2,597	△7.6

④得意先別受注工事高・完成工事高

当第1四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

	受注工事高		完成工事高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
北陸電力㈱	173	1.5	57	0.6
北陸電力送配電㈱	3,782	32.6	3,065	32.8
一般得意先	7,637	65.9	6,210	66.6
計	11,593	100.0	9,332	100.0